

# 大山ゆきのさんを支える会

## ニュースレター

2020年 夏号(11号)

〒591-8031 堺市北区百舌鳥梅北町1-5-5-4

ホサナ・キリスト教会気付

大山ゆきのさんを支える会

“しかし主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」と言われました。ですから私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。ですから私は、キリストのゆえに、弱さ、侮辱、苦悩、迫害、困難を喜んでいきます。というのは、私が弱いときにこそ、私は強いからです。”  
コリント人への手紙第二 12:9-10

2020年になってからCovid-19(新型コロナウイルス)が世界中に蔓延し、不安と緊張が社会を覆っていますが、主なる神様が、皆さまを日々守ってくださいますようにお祈りしております。

日常が非日常になり、この先世界がどうなっていくのか分からない中にあり、宣教においても従来とは異なっていく転機の時期だろうと感じています。

しかしなお、天を仰いで、私たちの目を神様に向けていきたいと思えます。

いつもこの小さい者をお祈りに覚えていただき、ありがとうございます。

この半年間の報告をさせていただきます。



### 【ウィクリフの宣教師として受け入れられました】

10月～11月にかけてパプアニューギニア宣教地研修旅行に参加した後、2月に日本ウィクリフ聖書翻訳協会の宣教師として志願する決心が与えられ、祈りつつ準備して参りました。そして6月29日に、メンバーとして正式に迎え入れられる決定をいただきました。召しをいただいてから8年の時を経てついに！という思いです。

この間、志がぶれないように守り導いてくださった神様に感謝します。宣教師としての第一歩目に立っていることをとても嬉しく思うとともに、これからが始まりなのだ、とも感じています。宣教のフィールドに出るまでには、踏まなければならないステップがまだまだあります。

8月から12月にかけては、Language & Translation in the Mission of Godという、現地の母語話者の方々に聖書翻訳協力者としてどうトレーニングするのかの方法を学ぶオンラインでのコースに参加します。アジア・太平洋地区の各国の宣教師の方々が参加されるコースなので、良い学びと交わりが得られることを期待しています。

また今後、聖書翻訳者になるための訓練に特化した、更なる言語学の学びが必要になります。次の道が示されるように祈っている最中です。引き継ぎお祈り下されば幸いです。

### 【奨学金を返済しました】

3月からは、学習塾で講師のアルバイトに加えて近所の飲食店でアルバイトもしていました。Covid-19の影響で休塾が多くなる中でも、働き先が与えられて感謝でした。そしてこの7月に、神学校に行くために借りていた奨学金を全額返済することが出来ました。

ウィクリフ宣教師の経済原則は、全ての必要を神様に信頼して委ねるというものです。私も必要はすべて神様が満たして下さると信じて歩いていきたいと思っています。しかしCovid-19の影響でデピュテーション(教会訪問)が思うように出来ない状況にあります。良き知恵が与えられ、聖書翻訳のビジョンを分かち合っていくことができるよう願っています。

### 【体調について】

元々お腹に弱さを抱えていましたが、ここ数か月、慢性的に胃痛が続いていました。尋常ではないと感じ、病院で色々検査をしてもらったところ、機能性ディスペプシアという胃の運動・知覚異常の病気と診断されました。大きな病気ではなく食事制限と薬で付き合っていけるものだと聞き、ほっとしています。

私は霊肉共に決して強い者ではありません。胃腸の弱さは悩みの種であり、心や生活にも影響を及ぼしますが、このことによって、この私の脆さをも用いてくださる「弱さのうちに働く神様」を特等席で見せていただくような思いがします。この弱い土の器を用いて神様が何をしてく下さるのか楽しみにしつつ、備えてまいりたいと思います。

【お祈りをお願いします】

- 未だ母語で聖書を読むことができない方々、福音を聞いたことがない方々のために。
- 宣教が難しい国や地域の方々と、そこに遣わされている宣教師と家族のために。
- 8月からのコースで良き学びと訓練、交わりをいただくことが出来ますように。
- 経済的が必要が満たされますように。またそのことを神様に信頼できますように。
- 身体が強められ、必要な力が与えられますように。
- 相応しい次のステップが示されますように。

お祈りとお支えを心から感謝申し上げます。皆さまの上に神様からの祝福、平安、満ちしがありますよう祈りつつ。  
大山ゆきの

【事務局より】

私たちの救い主の御名を讃美いたします。

今年はコロナウイルスの感染拡大により様々な困難がありますが、皆様のご健康とお暮らしはいかがでしょう。

主の守りをお祈りしております。

熱きお祈りをありがとうございます。この度ウィクリフの宣教師として認められましたこと、感謝すると共に、どのように導いてくださるか主に期待しております。世界中にコロナ禍が広がる中、振り返りますと、去年までにアメリカでの学びの3年間を終えることが出来ましたこと、また昨年秋にはパプアニューギニアでの研修に行けましたことは、主の守りによる奇蹟的なタイミングでの導きであったと感謝しております。

“人の心には多くの思いがある。しかし、主の計画こそが実現する。”箴言 19章21節

試練の中でも共にいてくださる神様に出会えた者の幸いを思います。

世界にはまだこの福音を聞いたことのない方がおられることを覚え、この聖書翻訳宣教のわざに、これからも皆様と共に献身していくことができますようにと願っております。お祈りとご支援をよろしく願いたします。

大山ゆきのさんを支える会事務局 宗教法人 ホサナ・キリスト教会 牧師 辻川宏

【会計報告】感謝を込めて会計報告をさせていただきます（19年9月1日～20年6月30日 中間報告）

| 収入の部   | 金額      | 支出の部  | 内訳                 | 金額      |
|--------|---------|-------|--------------------|---------|
| 前年度繰越金 | 5,121   | 活動費   | 教会訪問、セミナー参加のための交通費 | 69,440  |
| 献金     | 317,000 | 事務通信費 | 事務費・ニュースレター発送費     | 24,054  |
| 受取利息   | 2       |       |                    |         |
| 合計     | 322,123 | 合計    |                    | 93,494  |
|        |         | 繰越金   |                    | 228,629 |

【献金者ご氏名】（順不同）心から感謝申し上げます。

- 《個人》高田弥様・美恵子様、本間早苗様、石原靖久様・ひとみ様、山形直美様、篠原敦子様、射落薫様、藤井聡様  
栗山昌子様、竹田弘美様、石賀誠様、中村順一様、佐々木宏信様・美代子様、辻川宏・敏子様、匿名様  
《団体》日本ナザレン教団国立教会様、泉北キリスト教会様、ホサナ・キリスト教会様

◎今まではアルバイトをして生活費と奨学金の返済に努めてきました。「大山ゆきのさんを支える会」の会計は、宣教師準備のための本来的な支出のみに充ててまいりました。また会計年度は8月末となりますので、次回ニュースレターにて報告いたします。

◎9月よりウィクリフの宣教師として活動の資金をウィクリフ会計に送って訓練と働きを続けます。そのためにもお祈りください。

【連絡先】

〒591-8031 堺市北区百舌鳥梅北町1-5 5-4 ホサナ・キリスト教会 気付 大山ゆきのさんを支える会

メールアドレス: yukino.sasaerukai@gmail.com

【献金先】 口座名「大山ゆきのさんを支える会」

◎ゆうちょ銀行からの送金の場合 【10160-80315091】

◎ゆうちょ銀行以外からの送金の場合 【ゆうちょ銀行 018（ゼロイチハチ）普通 8031509】

# 大山ゆきのさんを支える会

## ニュースレター

2020年 クリスマス・新年号(12号)

〒591-8031 堺市北区百舌鳥梅北町1-5-5-4

ホサナ・キリスト教会気付

大山ゆきのさんを支える会

“光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。” ヨハネの福音書 1:5

クリスマスおめでとうございます。この闇の世にイエス様が来てくださったことを感謝し、御名を讃美いたします。いつもお祈りに覚えてくださりありがとうございます。

今年、日本ウィクリフ聖書翻訳協会の宣教師(メンバー)として加入出来たことは大きな恵みでした。しかし、具体的な方向がまだ示されておらず、日々出来ることをしながら、祈りつつ待機している一年でした。未だコロナ禍で先の見えない中にもありますが、神様が御心の時に導いてくださることを信じて、備えて参ります。

前号にも書きました受講中のオンラインのコースでは、アジア各国の宣教師の方々と共に学ぶことが出来、良い交わりと刺激をいただいています。12月まで続く学びにおいても祝福がありますようにお祈りいただければ幸いです。

お祈りとお支えを心から感謝申し上げます。皆様にも今年一年、大変な事がおありだったと思います。イエス様が皆様のお心を支え、新しい年も平安と祝福を注いでくださいますように、行く道を照らしてくださいますように、お祈りいたします。



全世界の約7300言語のうち、聖書全巻が翻訳されているのは、たったの704言語です。6656言語を話す約15億人の人々には、母語による旧新約聖書全巻が未だありません。全ての人々が自分の理解できる言語で、みことばを読んだり聞いたり出来るようになるための、ウィクリフ・聖書翻訳宣教の働きの重要性と緊急性をより多くの方々に知っていただきたいと願っております。

教会を訪問させていただき、証し・宣教報告(デピュテーション)の機会を通して、祈りと支援の輪が広がることを祈り求めています。礼拝・祈り会・聖書研究会・家庭集会・小グループの集まりなどでも、証しメッセージやウィクリフの働きの紹介等をさせていただければ幸いです。直接訪問させていただくのが一番だと思いますが、今は皆で集まる事が難しい状況にありますので、オンラインでも集会に参加・証しさせていただく機会が与えられるように願っています。お声がけいただけましたら幸いに存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

大山ゆきの



聖日礼拝で証しメッセージをさせていただいて

### 【祈りの課題】

- 聖書翻訳の働きが前進していきますように。また翻訳された聖書が活用され、人々が個人的にイエス様と出会い、みことばによって信仰が強められますように。そして人々と世界に変革がもたらされますように。
- 宣教が難しい国や地域の方々と、そこに遣わされている宣教師と家族が支えられますように。
- 私が現在受けているコースで引き続き、良き学びと訓練、交わりをいただくことが出来ますように。
- この後、必要な訓練を受け、宣教地に遣わされていくための経済的必要が満たされますように。また、そのことを神様に信頼できますように。
- 相応しい次のステップが示されますように。訓練地や派遣先への導きと支えられますように。
- 身体が強められ、必要な力が与えられますように。

## 【事務局より】

主のご降誕を感謝し、御名を讃美いたします。

今年もお祈りとご支援をありがとうございました。皆様と共に献身する思いをもってお支えくださいましたこと、心より感謝申し上げます。

ウィクリフ聖書翻訳協会の宣教師の経済的必要性は、全てお祈りと献金によって支えられております。(団体からの給与はありません。)

コロナが収まりましたら、すぐに動き出す可能性もありますので、必要のすべてが与えられますように、引き続きお祈りとお支えをよろしくお願いいたします。

新しい年、時が良くても悪くても、ご一緒に主にお従いし、仕える喜びで満たされますように、皆さまの上に主の祝福が豊かにありますように、お祈りいたします。



大山ゆきのさんを支える会事務局 宗教法人 ホサナ・キリスト教会 牧師 辻川宏

## 【会計報告】 感謝を込めて、昨年度一年間の会計報告をさせていただきます。(2019年9月1日～2020年8月31日)

| 収入の部   | 金額      | 支出の部  | 内訳             | 金額      |
|--------|---------|-------|----------------|---------|
| 前年度繰越金 | 5,121   | 活動費   | セミナー参加費、書籍購入費  | 72,157  |
| 献金     | 596,000 | 事務通信費 | 事務費・ニュースレター発送費 | 38,739  |
| 受取利息   | 2       |       |                |         |
| 合計     | 601,123 | 合計    |                | 110,896 |
|        |         | 繰越金   |                | 490,227 |

【献金者ご氏名】(2020年7月1日～2020年11月30日)(順不同)心から感謝申し上げます。

《個人》石賀誠様、中野富士夫様・秀子様、中原久文様・千恵子様、砂山武光様、川崎義雄様・照子様、佐々木美代子様、坪井文夫様・博子様、溝口幸三様・美智子様、大山勝様・静恵様、モリカワケイゾウ様、青柳泉様・友子様、岩淵勲様、喜来業康様、高田弥様・美恵子様、石原靖久様・ひとみ様、白鳥喜人様・智津子様、本間早苗様、下山田久美子様、金永珠様、田村菜穂美様、藤井聡様、本間良子様、米津睦美様、北澤正明様・令子様、田中茂様・洋子様、大山昭夫様・節子様、辻川宏様・敏子様、匿名様  
《団体》日本ナザレン教団呉教会様、ホサナ・キリスト教会様

## 【献金先】

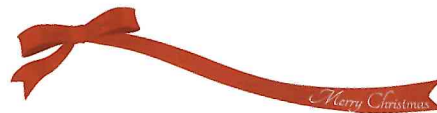
### ◆ 大山ゆきのさんを支える会

口座名「大山ゆきのさんを支える会」

◎ ゆうちよ銀行からの送金の場合 【10160-80315091】

◎ ゆうちよ銀行以外からの送金の場合 【ゆうちよ銀行 店名：018(ゼロイチハチ) 普通 8031509】

※ 初めて献金をお送りくださる方は、メールなどでご連絡をいただければ幸いです。



ウィクリフに直接献金される場合は次の口座をご利用ください。

### ◆ 日本ウィクリフ聖書翻訳協会

〒351-0021 埼玉県朝霞市西弁財1-9-26-210 TEL048-466-3730 URL: www.wycliffejapan.org

◎ 郵便振替口座からご送金の場合 【00150-4-106574 (加入者名: ウィクリフ)】

◎ ゆうちよ銀行以外からの送金の場合

【ゆうちよ銀行 店名: 019(ゼロイチキュウ) 当座預金口座 口座番号: 0106574】

※ 日本ウィクリフの口座に送金される場合は、事務手続きのため「大山ゆきの」指定と明記して下さい。

ご協力をありがとうございます。(ウィクリフへの献金は、指定献金制となっています。)

## 【連絡先】

〒591-8031 堺市北区百舌鳥梅北町1-55-4 ホサナ・キリスト教会 気付 大山ゆきのさんを支える会

メールアドレス: yukino.sasaerukai@gmail.com

◆このニュースレターをEメールで受け取りを希望される方、住所やメールアドレス等の変更、

今後このニュースレターの受け取りを希望されないなどの場合には、お手数ですがご連絡くださいますようお願いいたします。



## 大山ゆきの姉のウィクリフ宣教師としての歩みの始まりに際して

日本ウィクリフ聖書翻訳協会  
総主事 松丸 嘉也

「神はみこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行わせてくださる方です。」  
(ピリピ人への手紙 2:13)

宣教の主の御名をあがめます。

この度日本ウィクリフ聖書翻訳協会は、大きな喜びと主への感謝と期待をもって大山ゆきのさんを宣教師（メンバー）として迎えました。「新しい宣教師を」という私たちの祈りに神様が答えてくださったと確信しております。

上記のみことばは、ゆきのさんが聖書翻訳宣教師を志願する導きを記した証の中で、神様からの献身の召しに真摯に向き合い、確認する歩みにおいて与えられたものです。私は、日本ウィクリフの総主事としてゆきのさんの宣教師志願のプロセスに立ち会うことが許されてきましたが、これまでの歩みを振り返る時、本当にその通りだと改めてみことばの確かさを覚えるのです。

小さい頃から民族や言語に特別な興味を持っていたゆきのさんは、高校時代に聖書翻訳宣教という働きを知り、日本ウィクリフのプログラムである『フィリピン宣教地体験旅行』に参加しました。その旅を通して「聖書翻訳への憧れが現実の希望と祈りへと変わりました」と証しています。その後、大学で言語学を、さらにアメリカで神学を学びました。昨年帰国した後は、同じくウィクリフの2つのセミナーと『パプアニューギニア宣教地研修旅行』に参加し、聖書翻訳に関する学びと宣教の現場訪問など、意欲的に、そして真正面から神様の召しに向き合ってきました。私は、この過程を間近で見ることによって、神様の召しとゆきのさんの献身の思いを確認してまいりました。決して順調な時ばかりではなく、辛いことや自身の弱さも含めて、多くの経験と良き学びを積み重ねてきたことも伺い知るものです。

現在のコロナ禍では、これまでの宣教師訓練や派遣のプロセスとは異なる過程や方法などが予想されています。たくさん工夫や現代的な技術はあるにせよ、はっきりとした先の見えない状況下で主への信頼が一層大切になってきます。しかし、このコロナの状況によって、聖書翻訳宣教—母語の聖書が持つみことばの力—が、これまでも増していよいよ重要になってきていることを実感しています。オンラインやリモートが「新しい生活様式」と見なされる状況を迎え、宣教の仕方そのもの（教会生活のあり方も含めて）が問われる時にこそ、働き人（宣教師）が去った後にも残り、心の中で生きて働く神の永遠のみことば、母語による聖書の重要性がますますクローズアップされていくことでしょう。

聖書翻訳宣教師としての志を与えられ、その召しに従って第一歩を踏み出した大山ゆきのさんを覚え、お祈りを通して応援し、ぜひ私たちの宣教チーム「ウィクリフ・ファミリー」の一員に加わって下さいますようお願いいたします。

主はこのように言われます。

「わたしは、わたしのことばを実現しようと見張っている。」 (エレミヤ書 1:12)

\*聖書は『新改訳 2017』を引用させていただきました。

